

東京藝術大学美術館に巨大な木工用が出現!?

1月26日（月）から1月31日（土）まで、東京藝術大学美術館において第63回東京藝術大学卒業・修了作品展が開催中です。

そこに一際目立つ超巨大な「ボンド 木工用 CH18 3kg」（高さ約3m）が出現しました。制作者は東京藝術大学大学院彫刻専攻2年生の『古山 英里香（ふるやま えりか）』さん。

容器の中は空洞になっており、木材で支え、上下部分は発泡スチロール、ラベル部分は透明ダンボールを下地にして縫い合わせたボアで全体を覆ってあります。

製作期間はなんと約1年半！デザイン細部（注意文や容器の取手等）まで忠実に再現されています。このモチーフの制作時にもコニシの接着剤を使用して頂いたとのこと。非常に見応えのある作品ですので、お近くにいらした際には、ぜひお立ち寄りください。



第63回東京藝術大学卒業・修了作品展

会場：東京都台東区上野公園12-8
東京藝術大学大学美術館（3Fに展示）

日時：2015年1月26日～31日

古山 英里香さん